

令和6年度避難地域復興拠点推進交付金 基金事業計画書

【事業の内容】

(単位:千円)

No	事業名	事業実施主体	事業経費			目標	事業計画概要(事業の目的・内容・完了予定期日・経費の使用 方法・算出根拠を含む)
			基金充当費	単独経費	計		
1	檜葉町復興拠点整備事業(多機能拠点整備事業)	檜葉町	560,000	1,508,244	2,068,244	<p>当町では、Jヴィレッジ及び道の駅ならはに隣接し国道6号に面したエリアを観光・健康・防災等の様々な機能を備えた多機能拠点として位置づけている。そのうち、防災拠点に隣接したエリアを町の重点施策である健康増進とスポーツ振興を目的としたエリアとして整備するとともに、周辺施設の利用促進につなげていく。</p>	<p>【1. 事業の目的】 当町では、Jヴィレッジ及び道の駅ならはに隣接し国道6号に面したエリアを観光・健康・防災等の様々な機能を備えた多機能拠点として位置づけている。 多機能拠点のうち、道の駅側を防災・交流エリアと位置づけ、災害時における避難場所や住民の交流場所として整備する。(他財源を活用) Jヴィレッジ側については本交付金を活用し、散歩・ランニングコースやサイクリングエリアを備えた健康づくり支援エリアとし、町民の健康づくりだけでなく、町外からの来訪者も利用できる町の南エリアの中心的拠点として、町の重点施策である健康増進とスポーツ振興を目的に整備する。</p> <p>【2. 事業の内容】 工事 道路(3工区)、健康観光スポーツエリア(4工区)、2号防災調節池(7-2工区)、流末水路(町道堤下大堤入線)(7-3工区)、流末先水路(JR下:小堤・坂下排水路)</p> <p>【3. 完了予定期日】 令和7年9月30日</p> <p>【4. 経費の使用方法】 工事請負費 ①多機能拠点敷地造成工事:460,959,006円 ②多機能拠点防災調節池整備工事:99,040,994円</p> <p>【5. 算出根拠】 ①多機能拠点敷地造成工事 道路(3工区):83,024,289円 健康観光スポーツエリア(4工区):377,934,717円 ②多機能拠点防災調節池整備工事 2号防災調節池(7-2工区):80,358,658円 流末水路(町道堤下大堤入線)(7-3工区):13,069,565円 流末先水路(JR下:小堤・坂下排水路):5,612,771円</p>

令和6年度避難地域復興拠点推進交付金事業 基金事業計画書

【基金の運用計画】

(単位:千円)

事業区分	基金の保有区分	令和6年度 当初保管額	運用益繰入 予定額	令和6年度 支出予定額	令和6年度 年度末保管予定額
令和6年度 避難地域復興拠点推進交付金事業	普通預金(決済用預金)	280,000	0	280,000	0
合計		280,000	0	280,000	0

※ 本表は基金の保有区分ごとに記載すること

※ 基金の保有区分は避難地域復興拠点推進交付金交付要綱第14条第4項で定める基金の運用方法を参考に記載すること

※ 運用益繰入予定額は保有区分ごとの利率を参考に見込み額とを記載すること